

10月は食品ロス削減月間

まだ食べられるのに捨てられている食品ロス量が、全国で年間600万ト以上あると推計されています。国は、地方公共団体、事業者、消費者などと協力して食品ロスを削減するため、10月を「食品ロス削減月間」、10月30日を「食品ロス削減の日」としています。

食材の保存や使い切りレシピなど、ひと工夫することで食品ロスを削減できます。市ホームページに掲載していますので、ぜひ活用してください。

また、**3010運動**（最初の30分と最後の10分は自席でおいしく食べきる3010運動）を実践しましょう。



☎環境モデル都市推進課 948-6434 ・ FAX 934-1861

冷蔵庫チェックのモニター募集



食品ロスを削減するため、毎週金曜日を「冷蔵庫チェックの日」としています。週末の買い物前に賞味期限などを把握して、買い過ぎを防止するほか食材を使い切るよう呼び掛けています。

今後、さらに効果のある啓発や取り組みをしていくため、冷蔵庫の中の捨てずに済んだものや、捨ててしまったものなどを調査する「冷蔵庫チェック！モニター調査」に協力してくれる人を募集します。モニターの中から抽選で20人に「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉入浴券」をプレゼントします。

募集期間 10月12日(月)(消印有効)まで

調査期間 10月16日(金)～30日(金)

対象者 本市在住の人

予定人数 200人程度

申し込み方法 直接または郵送・電話・ファクス・

eメールで〒790-8571環境モデル都市推進課・

☎kankyou-m@city.matsuyama.ehime.jpへ

※詳細は市ホームページを確認



10月は3R推進月間です

スリーアール Reduce=ごみを減らす、Reuse=繰り返し使う、Recycle=再生利用するの3つの語の頭文字を取った言葉で、限りある資源やエネルギーを有効活用し、環境負荷を減らす「循環型社会」を実現するためのキーワードです。

3Rは日常生活の中で、気軽に取り入れることができます。できることから少しずつ始めてみませんか。

☎清掃課 921-5516 ・ FAX 921-6311

☎環境モデル都市推進課 948-6434 ・ FAX 934-1861



やま・まち・うみ・ひと、暮らし彩るみんなの松山圏 **松山圏域だより** 秋号

この企画では伊予市・東温市・久万高原町・松前町・砥部町の情報を発信します。松山からちょっと足を延ばして、地域の魅力を探してみませんか！

伊予市

伊予市に伝わる昔話読み語り動画公開中



IYO夢みらい館のスタッフが協力して読み語りや演出を行い、昔話の動画を制作しました。伊予市の歴史を知るきっかけに、ぜひご覧ください。YouTube「IYO夢みらい館」で検索！



☎伊予市文化交流センター「IYO夢みらい館」909-3266



収録の様子

東温市

とうおんフォトサイクリング2020



東温市内をサイクリングしてお気に入りのスポットに「#(ハッシュタグ)とうおんフォト」を付けてSNS(フェイスブック・インスタグラム)に投稿♪投稿した人の中から抽選で3人にSAKURA select 詰め合わせ品を贈呈します。

☎日時 10月1日(木)～31日(土) ☎(一社) 東温市観光物産協会 993-8054



思い出を切り撮ろう♪

久万高原町

青春のうごめき 大正・戦前 愛媛の洋画家



大正・昭和初期には情熱と反抗のエネルギーを内に秘め、足早に生きた洋画家が多くいました。日本近代洋画史の青春期、「アカデミズムと反抗」「アジアへの視線」という2つのテーマで、塩月桃甫、安藤義茂ら愛媛ゆかりの作家たちを取り上げ、大正から昭和初期の美術界の動きを紹介します。

☎日時 10月3日(土)～12月6日(日)9時30分～16時30分 ※休館日=月曜日、祝日の翌日 ☎会場 町立久万美術館(久万高原町菅生) ☎料金 一般800円、高校・大学生500円、小・中学生400円 ☎☎町立久万美術館 0892-21-2881



安藤義茂《朝鮮民謡》1948年、刀画/紙、市北条ふるさと館蔵

松前町

#まさきまさきいろ フォトキャンペーンを開催中



町花ひまわり、水がきらめく親水公園、美しい夕日が沈む塩屋海岸。あなたが撮った松前町の魅力的な写真を投稿しませんか。「#(ハッシュタグ)まさきまさきいろ」を付けて、インスタグラムに投稿した人の中から抽選で5人にすてきなプレゼントが当たります。※応募方法など詳細は町ホームページを確認してください



町公式ホームページ



町公式Instagramアカウント @masakicho_official

☎日時 11月30日(月)まで ☎☎えひめリビング新聞社 931-7001



恋泉畑のひまわり

砥部町

砥部焼の里の拠点～砥部焼伝統産業会館～



砥部焼伝統産業会館は、砥部焼の歴史的資料や貴重な焼き物、優れた現代品を展示する砥部焼の宝庫です。また、1階ロビーで約80軒の窯元の砥部焼の販売もしています。6月に開設した公式Instagramアカウントで企画展の様子を発信中です。ぜひフォローしてください。

☎日時 9～17時 ※休館日=月曜日(祝日の場合はその翌日)、12月29日～翌年1月1日

☎会場 砥部焼伝統産業会館(砥部町大南)

☎料金 一般300円、65歳以上・高校・大学生200円、小・中学生100円

☎☎砥部焼伝統産業会館 962-6600

